

My Photo Corner

私は誰でしょう？



父親に勧められて剣道を始めました。テレビの普及期で剣道の防具かテレビか二者択一を迫られた私は剣道用具を選びました。このころはまだ赤胴鈴之助に憧れていた腕白小僧だったのです。しかし、テレビも半年後にはやってきてホットしました。

※9月の私は、勝又隆吉ワイズでした

HAPPY BIRTHDAY
10月3日 鈴木 健之 君

MENETTES HAPPY BIRTHDAY
7日 井堀 てる代 さん

WEDDING ANNIVERSARY
12日 藤井銀次郎・正子 ご夫妻

熱海YMCA 俳句 八月例会 兼題 残暑 秋桜 (コスモス)

ああ残暑火照る素肌の赤さかな
ミンミンと残暑をはやす輩をり
ふるさとに帽子を忘るる残暑かな
寂しさの果てにゆれあふ秋桜
海を割り客船秋の青に消へ
蝉の声悲しく変わる日暮れどき
向かふ山どんより雲の残暑かな
秋桜の香り重きや朝の靄
いつまでも続く話や木槿垣

ひろし のり夫 隆吉 道子 廣子 銀次郎 正子 治 和子

第4回 役員会報告

書記 宝田昌孝
2017年10月2日 熱海YMCAセンター

勝又会長挨拶:富士山部部会・懇親会無事にホストが出来有り難うございました。
◎加藤部長より感謝の意がありました。

- 議題**
- 1 合同例会の件:プログラムより報告
 - 2 学童野球の件:開催日11月11日(土) 予備日18日(土) 参加チーム; 5チーム 開会式8:30分 決勝14:30分。
 - 3 ふれあいウォーキングの件:11月開催は延期
- ☆委員会報告
プログラム:議題の通り。

ドライバー:12月2日(土) 三島クラブ40周年記念例会には多くの出席者を要請・登録費は8,000円
会報・広報:10月17日(火) プリテン校正、発送。

親睦:特に無し。

CS・TOF:11月11日(土)熱海クラブドッチボール大会 マリンホール開催 参加者要請
プルタブ収集は今期より廃止、現在収集の人は翌年2月例会までに委員長をお願いします。

YMCA・ASF・EMC・会則:特に無し。

BF・EF・IBC・DBC・YEPP:特に無し。

出席者:勝又、藤間、小野田、宝田、陣内、藤曲、綾野、加藤(8名)

今後のイベント情報

- ◎11月11日(土) 熱海G杯 学童野球大会
- ◎11月11日(土) 熱海クラブ ドッチボール大会
- ◎市民ふれあいウォーキング(延期となりました)
- ◎12月 YMCA センターの大掃除

◎その他
使用済切手収集の提出受付開始・・・高橋敏朗 Y's

2017年11月 例会担当予告
例会日 11月22日(水) 会場 熱海YMCAセンター

受付 加藤 博君 中田 稔君
司会 綾野 憲夫君 開会の祈り 藤井銀次郎君
ワイズの信条 宝田 昌孝君 食前の祈り 勝又 隆吉君

※YMCA 俳句コーナー、8月例会分と9月例会分が前後してしまい申し訳ございません。

"To ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" (International Motto)

THE SERVICE CLUB OF THE Y M C A



2017
10
No 398

CHATERED 2.May.1984 P.O.BOX 44ATAMI 熱海郵便局私書箱44号

国際会長主題 "Let Us Walk in the Light - Together" 『ともに、光の中に歩もう』
東日本区理事主題 『広げよう ワイズの 仲間』
"Extension Membership & Conservation!"

今月の聖句
わが子よ、力と慎重さを保って見失うことのないようにせよ。そうすれば、あなたは魂に命を得、首には優雅な飾りを得るであろう。
箴言 第3章21節

アジア地域会長主題 "Respect Y's Movement" 『ワイズ運動を尊重しよう』
富士山部部長主題 『生き活き仲良し富士山倶楽部』
"Lovely & Young-at-heart, Fujisan clubs"

クラブ会長主題 『謙虚に学び 謙虚に奉仕』 "Modest Learn Modest servis"

2017年10月合同例会プログラム

日時 10月25日(水) 18:30~21:00
会場 KKRホテル熱海

受付 藤間孝夫 君 山際正道 君
司会 高橋敏雄 君

開会点鐘 グローリークラブ 会長 勝又隆吉 君
聖句朗読・開会の祈り 藤間孝夫 君
国家斉唱・ワイズソング 全員
ワイズの信条 池島恒夫 君
会長挨拶 グローリークラブ 会長 勝又隆吉 君
熱海クラブ 会長 山崎英史 君
東日本区理事挨拶 栗本治朗 様
ゲスト・ビジター紹介 グローリークラブ 会長 勝又隆吉 君
食前の祈り 菅谷 正 君
乾杯 藤曲敬宏 君

会食
卓話 熱海温泉史の誕生秘話 梶田豊美 様
書記報告 書記 宝田昌孝 君
小原進一 君

委員会報告 両クラブ担当委員会
誕生日・結婚記念日 司会者
スマイル 両クラブ親睦委員会
出席・スマイル・Y基金報告 両クラブ担当委員会
閉会の言葉 熱海クラブA副会長 梅田邦彦 君
閉会点鐘 グローリークラブ 会長 勝又隆吉 君

2017年9月例会報告

会計 陣内康策
27日(水)の9月例会は、24日(日)に KKR ホテルに於いて富士山部会をホストクラブとして主催した直後のことでしたので、メンバーだけの出席により YMCA 青少年センター事務室にて簡素に行われました。

参加者は骨折入院後、半年ぶりの井堀ワイズが受付に座るなど少しいつもと違う感じで勝又会長の開会点鐘で始まりました。

勝又会長から先日の八十余名を集めた富士山部部会開催の企画運営を担った加藤部長以下のスタッフ、並びにお手伝いされたメンバーに対してねぎらいと感謝の言葉がありました。こういうことを経験してみると我がクラブより少人数のクラブがよく自立してやっている様がよくわかるし、それらを参考にして我々も運営を考えていかなければならないとの話がありました。

また本日は卓話の予定を変更して、エクステンションについてフリートーキングをおこなうことになりました

①勝又君:入会から19年、「楽しいクラブ」を目指して魅力あるクラブの創出に努めている。

②宝田君:仕事柄ワイズの付き合いは大変だったが、メネットのつながりなどで貴重な経験を得られた。

③藤間君:竹内ワイズを失い、熱海クラブ最後のチャーターメンバーになったが、健康管理に努め、100歳まで元気に、YMCAとワイズのために奉仕したい。



9月例会実績

在籍者	20名 (内セニア会員3名)	スマイル&YMCA基金	BF 目標	1人 8,000pt
出席者	16名	スマイル	現金 pt	切手 P
メーキャップ	1名	スマイル累計	9月	13,000円
出席率	100%	YMCA基金	累計	44,000円
月訂正出席率	%	YMCA基金累計	総計	円

- ④菅谷君:ワイズ歴21年、5年間例会皆出席受賞が懐かしい。
- ⑤鈴木健之君:ワイズ歴45年、今は三島在住なので新会員紹介ができずすまないと思っている。
- ⑥藤井君:来春、入会50年を迎える。毎日の散歩が1日おきになったが、元気にやっています。
- ⑦綾野君:2年前インビテーションで楽しい酒を頂いたおかげで今はブリテン編集に追われています。
- ⑧増田君:グローリー歴28年。80歳を迎えたが仲間がいるから頑張ってると思ってる
- ⑨井堀君:熱海クラブ→グローリーと永いお付き合いだが安全運転管理者指導(県警)など色んな活動を経験した。



⑩陣内君:廉価な昼カラオケが流行っているが、親睦の場として時々活用してはどうでしょうか。
 ⑪高橋敏雄君:最愛の妻を病気で失い、元気を失くしたが妻が生前ワイズの付き合いを大切にしなさいと言っていた

ので、気を取り直して活動の場に出ようと思います。
 ⑫中田君:熱海駅前ロータリーの使い勝手が改善されない。ワイズの市長・県議・市議さんに頑張ってもらいたい。
 ⑬小野田君:綾野君と一緒に、インビテーションの酒で入会したが、一人だけだったら入会しなかったと思います。古希を迎え語らいの場が増え、意義を感じています



今回は欠席者が多かった発表時間を十分とれたので、多様な話を聞くことができ有意義に感じました。

北海道からの秋の便り届く

CS委員会

恒例の北海道十勝クラブのジャガイモ販売の商品が10月14日高橋敏雄ワイズのお店に届きました。早選手分けしてメンバーの自宅に即日配達いたしました。

今年の申し込22件53,800円でした。皆様のご協力ありがとうございました。



小野田配達員から山際ワイズへ

昨年は水害で商品を集めること自体が大変だったようですが、今年も台風の被害はありましたが、作柄は良かったようで美味しいジャガイモ、カボチャ、玉ねぎが送られてきました。

第40回富士山部会報告

富士山部書記 陣内康策

去る9月24日(日)KKR ホテル熱海に於いて第40回富士山部会が開催されました。富士山部としては今年度の最大イベントを迎え、当日は9クラブ80名余の参加者が開会の13時30分には顔をそろえました。

1部の前年度業績表彰で小野田、綾野の新人2名が表彰を頂き、更なる今後の活動を後押しして頂きました。

2部はピンチヒッターの高橋四郎ワイズの名司会とあでやかな芸者さんのショーとお酌で場が盛り上がり、予定を15分超過して楽しく会を終了しました。



部会・懇親会の反省

部会・懇親会の開催日・場所を1年前に一に内定し、部会のテーマと懇親会の形態を模索して協議を繰り返してきたが、開催の結果は参加者に喜んで頂けたのでしょうか。

◎第一部「部会」での力点

- ①東日本区理事の基本方針をじっくり聞こう。(部長・主査が主体的に活動＝活性化)
- ②YMCA との協働・イクステンションの展開。
- ③東日本区主任の事業目標の趣旨を聞こう。
- ④富士山部各主査の事業目標の趣旨を聞こう。
- ⑤前年度表彰で実績のポイントを理解しよう。
- ⑥新入会員の出席で新人パワーをアピールしよう。
- ⑦メネットの出席でメネット活動を活性化しよう。

◎第2部「懇親会」での力点

- ①温泉文化熱海の「おもてなし」を紹介しよう。
- ②富士山9クラブの「懇親」に重点を置こう。

◎反省事項

- 1、東日本区主事へのスピーチ依頼が届いていない。(電子メールでの確認が不十分であった)
- 2、新入会員、メネットの参加が少なかった(登録費の設定・各会長への相談が不十分であった)
- 3、今回、クラブ会長の「意見発表」の場をプログラム設定できなかったが、クラブ活性化を担う会長の意見はぜひ求めるべきであった。



←増田部長・小野田・綾野・綾野メネット

まかしといて！高橋四郎ワイズ→



ふれあいウォーキング後日談

会報広報委員会

去る3月25日に行われた湯河原でのふれあいウォーキングの参加者の中に気になる人がいた。熱海駅前顔を合わせた時、帽子を深くかぶっていたのでしばらく誰かと判らずにいたが、挨拶をした時のしゃがれ声でその人だと分かった。その人は市役所前の交差点付近にある焼き鳥「秀」で同席したことがある得体のしれない北島さんという少し危ない感じする人だったのです。

ところが勝又会長が親しげに声をかけていたのでどうい人物か尋ねたところ、彼の兄と沼津商業高校の同期で勝又さんがラグビー部、彼の兄がサッカー部とともに活躍した友人であったということでした。

それを聞いて私の危ない親父感はいよいよ払拭され、ウォーキングの道中いろいろ話すようになりました。

2・26事件の舞台になった湯河原の光風荘での話にかかった時、北島氏は「私は、熱海にある河野大尉の墓をお守りしているんですよ」と話されました。縁もゆかりもなく一昔前の歴史の隅に追いやられた人物の墓を守るといことは私にとっては驚きでしたのでもう少し自分で理解してからお話を聞こうと思って、その場はそれ以上の話を聞くことはしませんでした。

その後、同じ焼き鳥「秀」で小野田ワイズと一緒にいる時に北島さんとお会いして一度詳しくお話を聞かせてくださいということになり、先日それが叶えられました。

いろいろ経緯を聞くと驚きだらけです。そもそも北島氏が墓の世話をするようになったのは山口藤子さん(8期共産党の熱海市市会議員を務めた山口包夫氏の奥様)から2年ほど前に引き継いだというのです。思想的に相入れないはずの共産党系の方がそれまで墓を守ってきたという事と、北島氏というこれまた逆の方(勝手な想像です)に後事を託されたという事です。その事を「日金・熱海を語る会」の会長の鈴木徳治会長(元熱海中学校校長)からは君はいつから共産党になったのかと揶揄されたそうです。お話を聞くとお二人の基本のところは熱海に縁のある史跡、事跡を大切に残していくことで一致しており、いわば同志の引き継ぎのようなものでごく自然の成り行きであったようです。

さて河野大尉の事跡は兄の差し入れした果物包丁で自決したことまではよく知られていますが、お墓はどうなっているのでしょうか。公式には元麻布の賢崇寺(佐賀鍋島家の菩提寺で七里ヶ浜ボート遭難の生徒12名や女優川島なお美の墓もある)に2・26事件関係者二十二士としてまつられています。それと別に熱海には自決の地として記念碑があり、現在は熱海国際医療福祉大学病院(戦前は陸軍病院)の敷地内にあります。しかし、元々の場所はKKRホテルの松林だったそうです。

移された理由は国道135号線ができて陸軍病院の敷地が海側と山側に分断され、山側は国有地として残った為国がテロリストの墓を置くわけにはいかないということであって現在地になったようです。

右下へ続く➡



左小野田ワイズ右北島氏

“つぶやき(凡人)”

会報広報委員 井堀節男

たとえ、どなたにお支払いするのであっても、自分の財布にある紙幣の中からは、なるべく綺麗なのから使うように決めていても、なに相手は百貨店だ、と思うとつい汚い札を拾い上げている。かと思うと、今夜はこまかいのがない、近所の雑貨店へ行くのにちょっと折り目のついていないのを出して見せようなどと、これは至ってつまらぬ見栄心を働かせてパツリとしたのを持参したりする。

金の使い方というのは、額の多少は勿論、同じ額面の紙幣の使い方さえ、綺麗と汚いの違いが出るものである。いつからそんなことを心がけ、気にするようになったかというクラブでの奉仕の他に集金というのがある。とあるとき、私は大きな椅子の前で待たされ、相手が開いた紙幣の中から、堂々と、汚いばかりの二枚、三枚とゆっくり出して支払われた事がある。これは、かなり上の方へ行かないと出来ないゲイトウだ。と感心したけれど、されてみて初めてわかった。自分の払いぶりについても、同様である。いずれは手を離れる通貨のこと、同額であれば何の文句があろう。世間様に綺麗なものを差し上げる気持ちに成ったらどうだ。自分にそう言って聞かせても、つい新しいものをふところへしまいたくなる。それが人情だ、美しいものを愛するからだ、などと言えた代物ではない。



けれど最近、サービスする側の人は、紙幣に中の綺麗なものを心がけて相手に差し出す様になった。出納の窓口などで係の人が良いものをより分けてくれたりすると、何となくすがすがしい気持ちになる。

そんな日常のささいな行為の中で、全く相手にサービスしないで通る立場なったら私はどんな払いぶりをするだろう。両手で広げて汚い札をえり抜き、目下と信じる人間に、恥じらいもなく支払ったりするだろうか、それならエラク成らない方が身の為だなど、どうにもエラクなれない人間はつぶやく。

河野大尉自決の地の碑



以上のような事跡が「ふれあいウォーキング」の縁で掘り起こされたわけですが、今回の懇談でさらに北島氏が日常的に活動している事の多さに驚きました。

- ①ねりんピック水泳静岡県代表
- ② ATAMI ジオネットワーク代表

③「日金・熱海を語る会」会員等々、啓発されるお話に限りありませんでした。

ウォーキングでのふれあいが縁で新たな人の結びつきできるという目論見通りの結果になりました。

北島氏からはまたこういう有意義な企画続けてをやってほしいという一言も頂きました。

移された理由は国道135号線ができて陸軍病院の敷地が海側と山側に分断され、山側は国有地として残った為国が地になったようです。

以上のようなことが「ふれあいウォーキング」が縁で掘り起こテロリストの墓を置くわけにはいかないということで現在されたわけですが、北島鉄修氏からはその他何倍もの知的好奇心を掻る材料を頂きました。後ご期待です。まさに縁が人を触発するという見本になりました。

